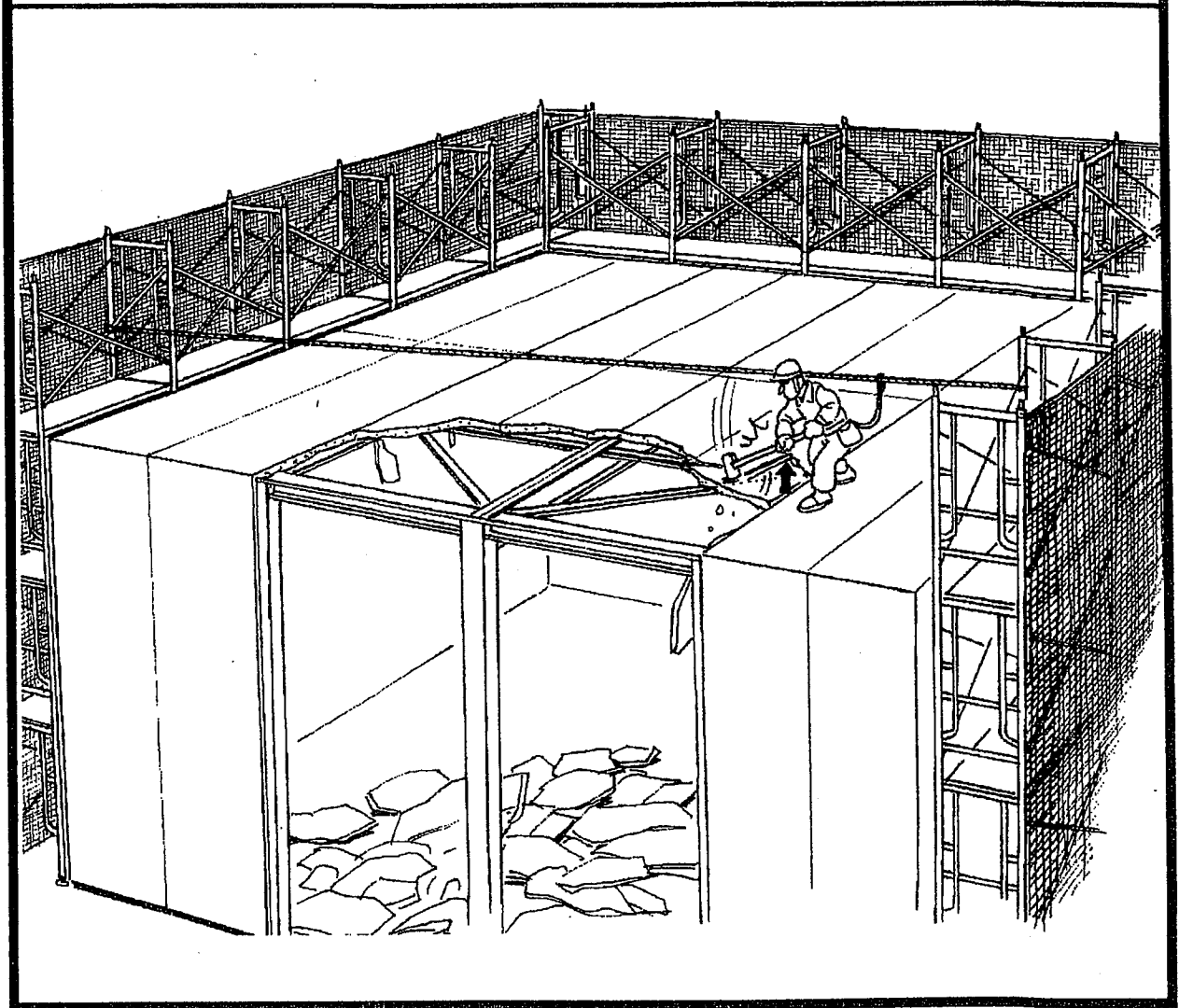


セメント成形板解体中、セメント成形板が跳ね上がり左手甲を負傷

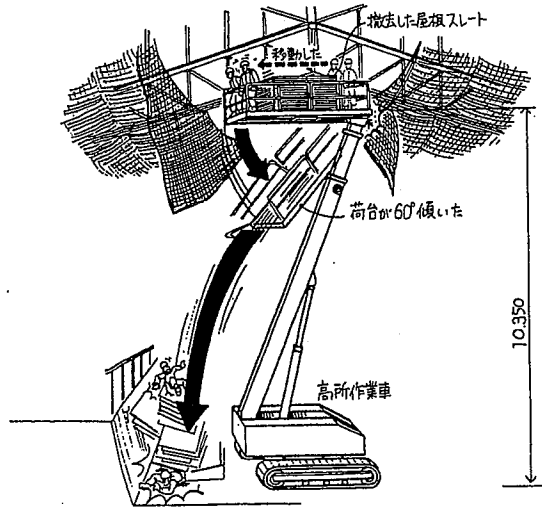


建築	工種:解体移築工事		事故の型:切れ・こすれ
事故の分類	発生日時・天候:2000. 8. 29(火) 9:30 晴		起因物 :ハンマー
	被災内容:左手甲伸筋腱断裂	損失日数:11日	職種 :はつり工
	経 験:10年0ヵ月	年 齢:41才(男)	請負関係:3次
事故の発生状況	発生状況	スタジオ天井セメント成形板を重機車輦で解体作業中、天井セメント成形板が鉄骨プレスに引っ掛かった。その引っ掛かりを取り除こうと被災者がハンマーで天井セメント成形板を叩いたところ、板が跳ね上がり、左手甲に当たった。	
	原因	・被災者は予定外作業を行った。	
	対策	・予定外作業を行う際は必ず作業手順を確認する。	

【高所作業車使用作業での災害事例】

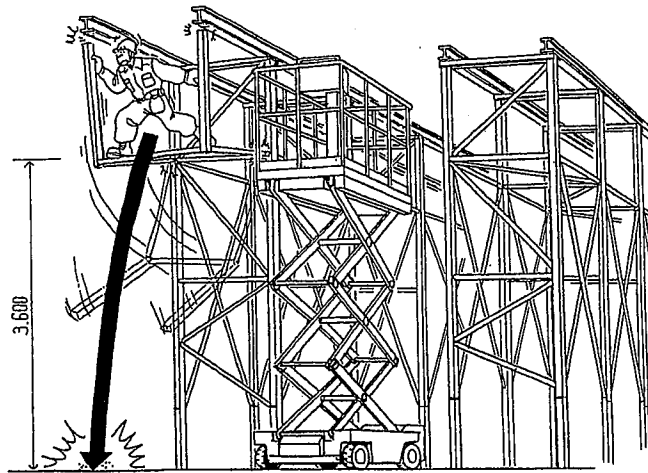
災害事例 4

屋根スレート撤去中、高所作業車の荷台が水平ネットにひっかかるので、ネットを交すため、乗っていた2名が荷台の先端側に移動した際に、荷台が傾き撤去したスレートと一緒に2名が床上に墜落した



災害事例 5

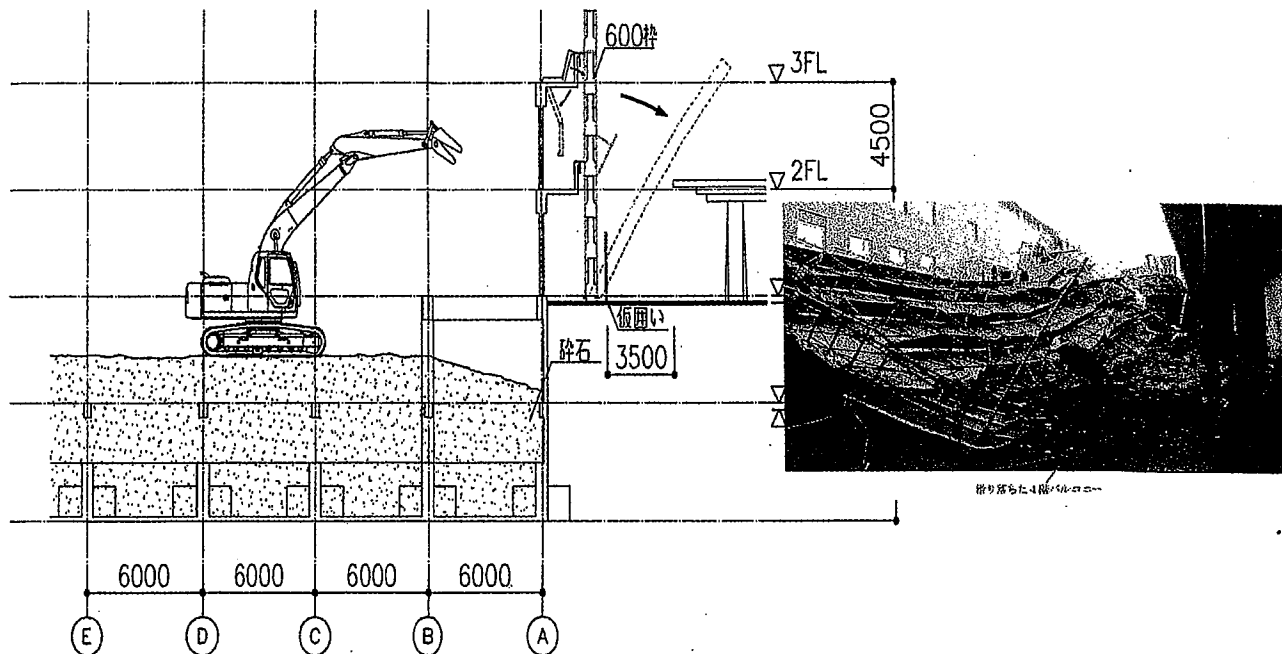
高所作業車で鋼製ラック解体中、高所作業車作業床から解体中のラック枠上に乗り移り墜落した



NO	区分	作業の種類	事故の内容
5	建築	RC造外壁解体	外部養生足場倒壊 (人身被害なし)

**発生の状況**

外壁解体時、外壁を内側へ転倒させるため、3Fバルコニーの垂直方向縁切り中、バルコニーの梁が根元から折れ、上に載っていた前日解体済の4Fバルコニーがスベリ落ちて外部養生足場に当たり足場(7段13スパン)が倒壊した。



作業標準 (躯体編) (9) 解体 : 20 鉄筋コンクリート造建家解体作業

NO	作業の順序	どんな危険があるか (予想される災害)	評価	私たちはこうする (防止対策)	誰が
7-1 上部 躯体 の 解体	③立上り部分を解体 内部柱解体の後、 ※バルコニー等ハネ 出しスラブの先行 解体 ・外部柱梁壁解体 (内 倒し工法) ・梁、壁の垂直縁切 り ・トラワイヤー取り 付け ・柱の脚部解体 ・柱筋の切断	※ハネ出しスラブの 落下 ・隣接工区への影響 ・外部へのひねり倒 壊 ・外部への転倒	●●●	※先行してハンドブレーカ等 で解体する ※1階毎に解体ガラを搬出する 手順を徹底する ・縁切りを確実にする ・柱2本のブロック毎に解体す る ・トラワイヤーの確実な取り付 けをする ・柱断面の残断面を確認する ・圧砕機で掴み倒壊防止をする	作業者       作業主任者 オペレーター

リス ク 評 価	高い	●●●	5
	やや高い	●●	4
	中	●	3
	やや低い	▲▲	2
	低い	▲	1

<コメント>  
 ・幸いに人災はありませんでしたが、養生足場を外部(第三者)側へ倒壊させるような事故は絶対に発生させてはならない。  
 ・建物の解体は重点危険作業です。「解体手順チェックリスト」を活用し、施工要領・作業手順を全員が熟知した上で、現地作業手順KYを徹底し、実施事項を作業前に再確認する等、「外倒れ防止対策」を徹底すること。

※ は、本災害発生に伴う追加事項